

## 平成29年度「みどりとふれあうフェスティバル」に出展

平成29年5月13日(土)～14日(日)に都内の日比谷公園で『第27回森と花の祭典「みどりの感謝祭」』との併催行事として、「みどりとふれあうフェスティバル(主催:農林水産省・林野庁、東京都、(公社)国土緑化推進機構等)」が開催されました。

このフェスティバルは、「都市で生活する人々を対象として、実際にみどりの恵みや木のぬくもりを見て、ふれて、食べてみることにより、自ら感じてもらえるような憩いの広場をつくる」を目的として毎年「みどりの月間」に開催されています。

森林整備センターでは、都市住民の方々に森林の持つ公益的機能等に対する理解を深めて頂く機会として、森林研究・整備機構のブースに、昨年に引き続き参加しました。

今回は、当機構ブースに出展した3組織(森林総合研究所、森林整備センター、森林保険センター)全てのブースでスタンプを集めた方には、記念品をプレゼントするスタンプラリーを実施しました。



当センターの展示ブースでは「水源林造成事業のパネル展示」のほか、「間伐材を利用したコースターづくり」「木への漢字クイズ」を設けました。

特に、「間伐材を利用したコースターづくり」では、子どもたちが、思い思いの絵を熱心に描いたり、描いたコースターをお母さんにプレゼントする光景が見受けられました。



今後もこのような活動を通じ、首都圏に住む皆様にも水源林の重要性についてご理解いただき、森林への理解の醸成に努めてまいります。



千葉県  
マスコットキャラクター  
「チーバくん」



### 【出展内容】

- ・ 水源林造成事業の紹介（パネル展示）
- ・ 組織・事業紹介パンフレットの配布
- ・ 間伐材を利用した木のコースターづくり
- ・ 木への漢字当てクイズ
- ・ 森林総合研究所・森林整備センター・森林保険センター合同でのスタンプラリー